

根曲がり杉を利用した家具

針葉樹の杉の断面を美しく魅せる簡単な構造の家具。



ウッドチェンジへのアプローチ

本来チップとして燃やすはずの根曲がり杉を主材とすることで、炭素を留めておくことができる。二酸化炭素を吸収し成長する森林のサイクルを本来の循環速度に保つことで、地球温暖化の防止につなげていきたい。



根曲がり杉

長い風雪と深く重い雪に耐えた根曲がり杉。風雪は積んだ年輪を作り出し、重く深い雪は、天然の曲がりを作り出す。深い雪によって作られた雪国独特の自然の造形。上に向かって伸びていくため、根に近い部分は自然と湾曲する。そのため加工が難しく、現代の建築では、あまり歓迎されない木材でもある。

今後の課題

受注生産へ向けた形の制約化。